

下竹の内砂防堰堤完成お披露目会

令和7年7月24日開催

丹 波 新 聞 2025年（令和7年）7月27日（日曜日）

砂防堰堤の完成祝う

青 垣 町 「避難と両輪で防災」
東 芦 田 で

県丹波土木事務所が24日、青垣町東芦田で工事を進めていた下竹の内谷川砂防堰堤の完成お披露目会を現地で開催。地元住民約20人が参加し、新施設を間近に見た。堰堤は、長さ53・5

約、高さ9・5メートル。400立方メートルの土砂をためる能力がある。人家10戸、県道福知山山南線、市道を土石流から守る。2021年度に新規事業着手した。04年の台風23号、14年

の丹波市豪雨災害時などで溪流から土砂や水があるふれ、床下浸水が生じるなどしていた。西原寛之・同事務所河川砂防課長は「ハード面の整備はできたが、避難などソフト面と両輪で命を守って」と呼びかけた。同集落米留谷組（22戸）の芦田喜三郎組長（70）は「悲願だった。何度も要望して、やっと出来た。これだけ大きければ安心感がある」と喜んでた。

工事を受注したウエダ建設が「夏休み建設ふれあいまつり」を同時開催し、ヨーヨー釣りやドローンの展示などで、参加者を楽しませた。

横断幕を手に完成を祝う地元住民と工事関係者たち＝青垣町東芦田で




夏休み建設ふれあい祭り

同日開催



自治会の皆様のご理解ご協力により無事に工事が完成しました事に感謝の気持ちを込めて、ふれあい祭りを開催しました。